

参議院は原子力損害の補完的補償に関する条約(CSC)を承認しないで！

参議院本会議に私たちの声を届けよう！

2014年11月13日に衆院本会議で可決されたCSC加盟は、18日13時から開催された参議院外交防衛委員会でも可決されてしまいました。このままでは19日または20日には、参議院本会議で可決に持ち込まれる見通しです。衆議院での議論は不十分かつ拙速、しかも衆議院でこの条約を可決した議員たちは、21日にはもう解散してしまうというこの状況はあまりに無責任です。

日本は世界のどこにも原発を輸出するべきではありません。このような条約に加盟することで、今後は日本の国内法が改悪されていくのではないかと懸念されます。日本政府が、原発輸出を後押しし、原発メーカーを免責し、被害者の保護と救済を軽視するようなこの条約に加盟しようとしていることに、私たちの抗議の声を届けましょう。

<例文>

問題の多いCSCを承認しないでください！

原発輸出を推進するCSCへの加盟に反対します。

海外に原発を輸出したメーカーが免責されるような条約に加盟しないでください。

被害者の保護と救済を軽視したCSCには反対です。



参議院本会議で、原子力損害の補完的補償に関する条約
(CSC)を承認しないでください！

氏名 _____